

## 学会結果報告

第49回日本小児神経外科学会
2021/6/4(金)～5(日)
ザ・セレクトン福島
6/5(土)ランチョンセミナーのみ協賛

各位

この度の第49回日本小児神経外科学会は予定通り現地とオンラインのハイブリッド開催で実施されました。会期は無事に終了し、現在の厳しいコロナ禍にも関わらず、直接足を運んでいただいたお客様には心より御礼申し上げます。今後ともミズホ株式会社をよろしくお願い申し上げます。

### 総評

この度弊社はランチョンセミナー4に共催させて頂きました。  
座長 加藤美穂子先生（あいち小児保健医療総合センター脳神経外科 保健センター長）  
演者 竹内 和人先生（名古屋大学脳神経外科講師）  
演題 神経内視鏡の発展—“内視鏡でもできる”から“内視鏡ならできる”へ—

演者の竹内先生より、小児疾患における最新の内視鏡下の術式やピットフォールについてご講演を頂きました。最新術式を取り入れる上でのチームでの取組みや心構えについても伺え、大変学びの多いお時間でありました。また、会場にて50名、Webにて最大58名と合計で100名超の方々に聴講頂きました。こういった状況下にも拘らず、このような共催機会を頂きました、会長 齋藤清先生に感謝申し上げます。

### 協賛セミナー情報

6/5(土)	B会場 12:30～13:30	ランチョンセミナー4	座長	加藤 美穂子 先生 あいち小児保健医療総合センター脳神経外科
		神経内視鏡の発展 —“内視鏡でもできる”から“内視鏡ならできる”へ—	演者	竹内 和人 先生 名古屋大学脳神経外科

開催期間終了後のオンデマンド配信はありません。

ご来場の際は、ぜひご視聴ください。